

# 地域密着型金融推進の 取組み状況について

平成23年5月



・地域密着型金融推進に関する基本方針	1 ページ
・具体的な取組み実績	
1．ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の強化	2 ~ 4 ページ
2．事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底	5 ページ
3．地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献	6 ~ 7 ページ
・今後の取組みについて	8 ページ

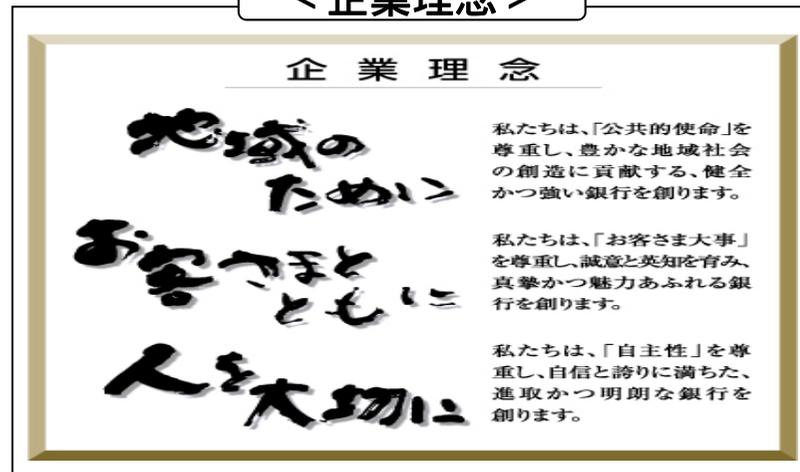
# 【地域密着型金融推進に関する基本方針】

当行は、企業理念である「地域のために お客さまとともに 人を大切に」に基づき、地域との共存共栄を目指し、地域密着型金融の推進に取り組んでおります。

また、平成22年4月から新たに第13次中期経営計画「アクティブ・チェンジ」がスタートしております。この中期経営計画における目指すべき姿として、「**地域を元気にし、お客さまから選ばれ続ける『強い』銀行**」を掲げております。また、同計画におきまして「地域経済活性化への貢献」を主要な経営課題とし、今まで以上に地域に根ざした取組みを強化することで、お客さまからの信認を得て成長する銀行を目指してまいります。

こうした「企業理念・中期経営計画における目指すべき姿を実践し、銀行業務を通じた地域社会の活性化を追求する」ことを地域密着型金融推進の基本方針とし、今後もより一層の地域経済の発展に貢献してまいります。

## < 企業理念 >



## < 中期経営計画 >

第13次中期経営計画  
**「アクティブ・チェンジ」**

**地域を元気にし、お客さまから  
選ばれ続ける「強い」銀行**

## 地域密着型金融推進に関する基本方針

企業理念・中期経営計画における目指すべき姿を實踐し、銀行業務を通じた地域社会の活性化を追求します。

# 【具体的な取組み実績】

## 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の強化

### (1) 創業・新事業支援の強化

当行では、地域ファンドを通じて、「成長可能性を有する企業へ出資」や「地場産業の育成支援のための助成」など、創業・新事業支援の取組みを継続しております。

今後も地域における資金供給面での支援はもとより、地域ファンドや助成金を通じた創業・新事業支援を一層強化してまいります。

#### <平成22年度の主な取組み内容>

##### あおりクリエイティブファンドの活用

「地域中小企業応援ファンド」のスキームを用いた全国初の地域ファンドとして平成19年6月に設立し、当行も出資参加しております。

平成22年度実績	1件50百万円
----------	---------

##### あおぎん地域産業育成助成金制度

平成22年度で第14回を迎えました同制度は、県内企業における新技術・新製品および新サービスの研究開発に必要な資金を助成することを目的としております。

平成22年度実績	1社1百万円
----------	--------

##### 青森農商工連携ファンド

「農商工連携型地域中小企業応援ファンド事業」を活用し組成したファンドであり、当行も出資参加しております。

本ファンドは県内の農商工連携による新商品開発や販路拡大等の支援のための助成をしております。

平成22年度実績	12先19百万円
----------	----------

##### 創業・新事業支援融資の実績

(平成22年度)

件数	127件
実行額	4,798百万円

# 具体的な取組み実績

## 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の強化

### (2) 事業再生・経営改善支援への取組み

#### 企業の早期再生と再生持続可能性のある事業再構築に向けた支援強化

当行では、外部機関（RCC、中小企業再生支援協議会、再生ファンドなど）の活用を通して、企業の早期再生と事業再構築についての支援強化を行っております。平成22年度におきましては、中小企業再生支援協議会などを活用した事業再生手続き完了案件は3件と成果を挙げております。

今後も、外部専門家等との連携を図りつつ、DES（債務圧縮のための貸出債権と株式の交換）・DDS（財務状態の実質的な改善を目的とする貸出債権の資本的劣後ローンへの転換）など、多種多様な手法を取組み、早期着手による経営改善・再生支援を行ってまいります。

#### 経営改善支援取組先を中心とした重点的な経営改善支援への取組み

当行では、経営改善支援取組先を指定し、審査部内の専担部署である企業支援室を中心とした本部と営業店が一体となり、早期段階からの積極的支援体制の構築に取り組んでおります。平成22年度の債務者区分ランクアップ実績は22先となっております。

### < 経営改善支援等の取組み実績 > 平成22年4月～平成23年3月

(単位:先数)

	期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先	うち			経営改善支援 取組み率 = / A	ランクアップ率 = /	再生計画策定率 = /
			のうち期末に債 務者区分がランク アップした先数	のうち期末に債 務者区分が変化し なかった先	のうち再生計画を 策定した先数			
正常先	6,521	21		9	6	0.32%		28.57%
要 注 意 先	うちその他要注意先	2,663	176	17	144	6.61%	9.66%	69.32%
	うち要管理先	19	4		4	21.05%	0.00%	50.00%
破綻懸念先	418	28	1	22	20	6.70%	3.57%	71.43%
実質破綻先	272	17	4	11	11	6.25%	23.53%	64.71%
破綻先	51					0.00%	0.00%	0.00%
小計(～の計)	3,423	225	22	181	155	6.57%	9.78%	68.89%
合計	9,944	246	22	190	161	2.47%	8.94%	65.45%

期初債務者数(A)につきましては、今年度より事業先(個人事業先含む)のみを計上しております。

# 具体的な取組み実績

## 1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の強化

### (3) 相談機能の強化

当行では、経営相談・情報提供・商談機能の拡充などに努めるため、各種商談会の開催・ビジネスマッチング・「Wing Web 24」（法人向け会員制経営支援総合サービス）など幅広いご提案をしております。  
また、県内3地区にソリューションチームを設置し、お客さまが抱える課題解決のため事業承継をはじめとしたコンサルティング営業の強化と、事業承継セミナーの開催・外部専門機関との連携など、積極的な営業活動を展開しております。

#### <平成22年度の主な取組み内容>

##### 各種セミナー等の開催

事業承継セミナーの開催  
お客さまの経営課題解決ならびにリレーション強化を図るため外部専門家と連携したセミナーを開催しております。

開催回数	7回(県内5ヵ所)
参加人数	277名
その他	個別相談件数98件



あおぎん税制改正&事業承継対策セミナー

##### ソリューションチームの設置

平成22年10月より県内3地区(青森・弘前・八戸)に本部専担者が駐在しております。各営業店と連携し、お客さまが抱える課題に対しスピーディーな対応を行っております。

##### 外部専門機関と連携した各種相談機能の強化

東京中小企業投資育成(株)との業務提携(平成23年1月)  
お客さまの資本戦略ニーズ(自己資本増強・安定株主対策・株式公開等)に対応。

# 具体的な取組み実績

## 2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

### (1) 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み

当行では、不動産担保・個人保証などに過度に依存しない融資手法を徹底すべく、事業価値を見極める融資手法の拡充に取り組んでおります。

また、動産・債権譲渡担保を活用した融資手法や農業分野などへの資金供給機能の強化に向けて、お客さまへの提案活動の推進や体制整備に努めております。

#### <平成22年度の主な取組み内容>

##### 無担保・無保証商品の推進の強化

あおぎん農業ローン「アグリパートナー」  
青森県農業信用基金協会保証による、  
汎用型融資商品  
(資金用途を農業全般に拡大)

平成22年度実績	53件266百万円
----------	-----------

##### 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み実績 (平成22年度)

	件数	実行額
スコアリングモデルを活用した融資	101	1,289百万円
その他(当行格付による無担保商品)	311	5,173百万円

左記「アグリパートナー」の件数・実行額を含む

### (2) 「目利き機能」の発揮に向けた取組み

当行では、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資手法の徹底を図るため、企業の技術力や将来性を的確に評価できる「目利き能力」に優れた人材の育成に取り組んでおります。

平成19年後から審査・融資部門への長期研修制度を継続しており、平成22年度は6名(累計26名)が融資全般のスキル強化に取り組みました。さらに、若手行員のスキルアップを目的とした本部インターバル研修や業種別審査講習会など人材育成の充実を進めており、「目利き能力」の強化に向けた取組みを継続してまいります。

## 3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

### (1) 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み

#### 【地場産業の育成支援】

当行では、地場産業の育成として北東北3行合同ビジネス商談会「Netbix」や海外販路開拓セミナーを開催し、地域企業の国内外への販路開拓支援を行うことで、ビジネスマッチング業務の展開を推進しております。

また、農業者向け専担チームであるアグリパートナーチームを設置し、本部渉外による提案型営業やお客さま向けセミナーを行いお客さまとのリレーション強化を図っております。

#### <平成22年度の主な取組み内容>

#### ビジネスマッチング機能の強化

開催月	バイヤー企業
22年5月	(株)日本レストランエンタプライズ (JR車内販売)
22年7月	(株)タカヤナギ (スーパーマーケット)
22年7月	(株)ローソン (コンビニエンスストア)
22年11月	イオンSuC(株) (スーパーマーケット)
23年2月	(株)ドゥマン (オンライングルメストア)

【Netbix商談会の開催】  
(計5回)  
商談件数合計255件  
成約件数 93件  
(23年3月末現在)



#### 「アグリパートナーセミナー」の開催

「食」関連企業の事業拡大を支援するために、外部専門家を招いたセミナーを開催しております。

開催回数	2回
参加人数	186名



# ．具体的な取組み実績

## 3 ．地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

### ( 1 ) 地域全体の活性化、持続的な成長を視野に入れた、同時的・一体的な「面」的再生への取組み

#### 【東日本大震災への対応】

東日本大震災における被災地の復興支援のため、青森県ほか県内4市町への義援金寄贈や、被災された皆さまのご支援のため相談窓口設置を行い、復興へ向けた資金需要などに対し、きめ細やかな対応を行いました。

#### <東日本大震災発生後の主な対応>

- ◆青森県および2市2町に対し総額1億5千万円の義援金を寄贈いたしました。
- ◆被災された皆さまの災害復旧資金並びにお借入れされているご融資の返済方法についてのご相談に対し、速やかな対応をするため、「被災者救済融資制度」・「災害融資専用窓口」として休日相談窓口を設置しました。
- ◆災害復旧ローンなど罹災に対する復旧資金商品の取扱いをいたしております。

### ( 2 ) 地域活性化につながる多様なサービスの提供

#### 【個人のお客さまの資金需要への対応】

当行では、教育ローン金利の優遇、返済条件の変更などに対応する相談窓口の設置など、個人のお客さまの資金需要への対応強化を積極的に推進しております。

#### <平成22年度の主な取組み内容>

青森県「子育て家庭支援事業」への協賛店舗加盟を通じた支援

子育て家庭を対象としたサービスを実施する協賛店舗「あおもり子育て応援わくわく店事業」に加盟しております。教育ローン金利の優遇サービスなどを行っており、多くのお客さまにご利用いただいております。

# 今後の取組みについて 〔地域密着型金融推進に向けた〕より一層の取組み



当行は第13次中期経営計画「アクティブ・チェンジ」の中におきまして、「産業育成・企業支援」を基本戦略と位置づけており、今後も地域経済活性化への貢献のため地域密着型金融推進の取組みを継続してまいります。  
さらに事業再生・経営改善支援の再強化、地場産業の育成支援を重点施策とし、「コンサルティング機能の発揮」と「地域の面的再生への積極的な参加」の役割を発揮するため、地域経済の活性化に向けた取組みを強化してまいります。

## 基本戦略《産業育成・企業支援》

